

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年1月12日(2012.1.12)

【公開番号】特開2010-130225(P2010-130225A)

【公開日】平成22年6月10日(2010.6.10)

【年通号数】公開・登録公報2010-023

【出願番号】特願2008-301500(P2008-301500)

【国際特許分類】

H 04 N 5/74 (2006.01)

G 03 B 21/14 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/74 D

G 03 B 21/14 E

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月16日(2011.11.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

投写面に向けて画像を投写して表示する投写型表示装置であって、

焦点距離の調整機構を備え、画像の投写を行う投写手段と、

前記投写型表示装置の設置位置の調整を示唆するガイド表示画像を前記投写手段によって投写させるとともに、所定形状の校正画像を前記ガイド表示画像の投写時に前記投写手段によって投写させる調整用画像制御手段と、

投写された前記校正画像を撮像した撮像画像に基づいて、前記投写面までの距離である投写距離を測定する投写距離測定手段と、

該投写距離に基づいて、前記焦点距離の調整機構を動作させて、フォーカス調整を行い、前記ガイド表示画像を合焦の状態で表示するフォーカス調整手段とを備える投写型表示装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項9】

投写面に向けて画像を投写して表示する投写型表示装置の投写用調整方法であって、

前記投写型表示装置の設置位置の調整を示唆するガイド表示画像を投写し、

前記ガイド表示画像の投写時に、所定形状の校正画像を投写し、

投写された前記校正画像を撮像した撮像画像に基づいて、前記投写面までの距離である投写距離を測定し、

該投写距離に基づいて、前記焦点の調整機構を動作させて、フォーカス調整を行い、

前記ガイド表示画像を合焦の状態で表示する

投写用調整方法。